



# 学生映画宣伝局 MAGAZINE

Twitterアカウント: @StudentPRagency

Vol. **1**

学生映画宣伝局 MAGAZINE Vol.1 <http://www.1st-movie.jp/student/> 2017年10月10日発行 発行・編集:株式会社TS-キョー 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-26-5-209 TAKE FREE



## 学生映画宣伝局

Student PR Agency for movies

# エージェント募集中!



### Student PR Agency for movies: 学生映画宣伝局の目的、趣旨

- 1: 映画ファンを絶やさないよう、若い世代の映画ファンを育てるべく、同じ若い世代だからこそできる宣伝活動に貢献する。
- 2: 映画の良さを自身の目線で広める宣伝活動を体験し、将来映像業界やPR業界での活躍の可能性を模索する。
- 3: 学生であるうちに社会体験をすることによって、将来への自信を培う。

学校の枠を超えたたくさんの出会いが待っています！  
皆さんも一緒に活動しませんか？エージェントのエントリーは  
常時受け付けています(16~24歳の学生限定)。  
詳しくは【学生映画宣伝局】サイトをご覧ください。

学生映画宣伝局

検索

Twitter & Facebook  
「@StudentPRagency」

詳しくはこちら



この秋の話題作を  
学生が学生  
に向けてPR

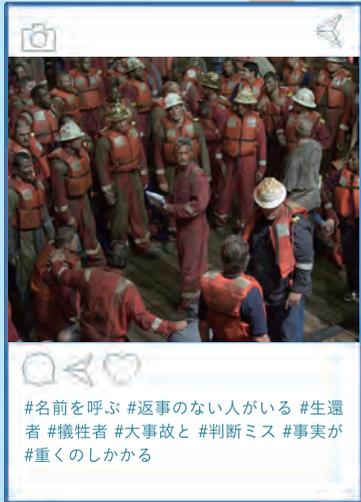


学生だからこそできる自由な発想で宣伝中!



## 皆さんの投稿募集中!

ツイッターで「@StudentPRAgency」をフォローして、必ず、#バーニング・オーシャンも付けて、「#衝撃の1枚 #最近びっくりした事 #衝撃映画 #今燃えてる事」を投稿してください。



『バーニング・オーシャン』はドキドキハラハラが止まらない映画です。そのドキドキハラハラ感をジェットコースターに例えてみました。そして私達女子大生と同世代にこの作品の良さを伝えたい! ということで最近流行っている写真投稿SNS風に行ってみました! 私達自身、この作品は自ら進んで観るような作品ではないと感じていましたが、実際に観てみるとたくさんの感想が出てきて、ただ安全を守る男達が描かれているだけではなかったことに気がきました。これを読んで本作に興味を持って、鑑賞してもらえたら嬉しいです!



## 『バーニング・オーシャン』

ブルーレイ&DVD好評レンタル中

KADOKAWA

監督：ピーター・バーグ  
 出演：マーク・ウォールバーグ  
 カート・ラッセル  
 ジョン・マルコヴィッチ  
 ジーナ・ロドリゲス  
 ディラン・オブライエン  
 ケイト・ハドソン



Deepwater Horizon ©2016 Summit Entertainment, LLC and Participant Media, LLC. All Rights Reserved.



私達 **学生** が作ったPR動画を公開中!



# スマホをおいてコレをみる



# 可愛い度60%!!

- ・いつもお腹が空いている
- ・人見知り
- ・チャールズのことを大好き
- ・趣味はボール遊び
- ・口喧嘩は負けない
- ・免許がないのに運転しちゃう

# 凶暴度40%!!

- ・兵士になるべく育てられた
- ・一度スイッチが入ると誰にも止められない
- ・大人10数人相手だって怖くない
- ・目の前の欲しいものは我慢できない



## 「LAURA取扱説明書」

1. チャームポイントは爪
2. 人工的に作られた人間兵器
3. 生まれつきの殺し屋
4. 『キック・アス』の“ヒットガール”を超える戦闘能力
5. カウボーイも顔負けの射撃の名手

『LOGAN/ローガン』に欠かせない謎の少女、ローラ。私達宣伝担当は彼女が大好きで、ここぞとばかりにこの記事で猛プッシュしたいと思いました。映画史で伝説的な主人公ローガン(ウルヴァリン)にとっても欠かせない存在のローラに、魅力を感じずにはいられなかったのです。コンパクトだけど最強のアクション、野生的で鋭い視線、意外な子どもらしさ…どこをとっても最高です。みんながローラにメロメロになりますように!



# LAURA

ローラ

# 最強少女爆誕!!

## 教えて! ローラの方が良い!

華奢な身体で  
暴れまくる、  
最強のギャップ!

じっくり相手を  
様子見する  
“野良猫”感



身軽さを武器に  
必ず仕留める  
アクション



おじさんと少女、  
『レオン』みたいな  
雰囲気



誰よりも  
頼りになる、  
惚れる!

## 『LOGAN/ローガン』

10月18日レンタル開始

20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン  
監督：ジェームズ・マンゴールド  
出演：ヒュー・ジャックマン  
パトリック・スチュワート  
ダフネ・キーン  
ボイド・ホルブルック



私達学生が作ったPR動画を公開中!

# 女子大生はこう観た！

平田家次男の庄太と、彼を演じた妻夫木聡さん。  
その魅力に震撼した私が、グッとくるポイントをご紹介します。 by O



- ① **髪型** 一見ごく普通の髪型だが、真の魅力が引き立つ隠れ**王子様ヘア**。下を向くと少し垂れる、サイドに分けられた前髪に、私の心臓はバクバク！
- ② **眼鏡** 細い縁と大きめレンズ、真面目に見えるけれどそこが至高。誠実で穏やかな**雰囲気**を最大限に引き出す代物。
- ③ **服装** バリッとした襟の白シャツとベスト等、**清潔感**でいっぱい。図書館の窓際で見かけた**凛としたお兄さん**といった**雰囲気**に私の心も射抜かれる。
- ④ **言葉遣い** 庄太の真面目さを、「**お上品だなあ**」とうっとりする柔らかな魅力に。（劇中では全員言葉が優しく丁寧！）



以上は、妻夫木聡さんだからこそ成立するもの。これほどツボを突かれると、「**2次元**から来ました？」と錯覚してしまいます。このページを読んできたあなた、山田洋次ワールドの落ち着いたお兄さんを演じる妻夫木聡さんに、私と一緒にどつぱり浸かりませんか？



イラスト by おこめとパン

山田洋次監督は、なぜ今になって喜劇を主張するのでしょうか？ 今もっばら流行っているのは“悲劇”であって、**ポスト・トゥルース**(※注)な、**感情移入**を**基盤**とした世界にも関わらず、**非日常な幸福**を山田洋次が量産しなかったのはどうしてなのか考えてみました。 by S

ここで少し昔の人の言い分を聞いてみるとして、**アリ** **ストテレス**の「**詩学**」を引っ張り出すと、結構興味深い。彼によると、「**喜劇は人間を実際よりも悪く見せるもの、反対に悲劇は実際よりも良く見せようとするもの**」らしい。つまり、悲劇のヒロインあるいはヒーローは観客の共感のために描かれるけども、喜劇は反感や見下しのために描かれる。喜劇が、**共感のない“他人”**という**距離感**を観客とキャラクターの間に発生させる装置だとすれば、山田監督はある一定の高台…つまりは階段の上から、自身を見下ろす(あるいは見下す)機会を設けようとしたのではないかと「人間よ、冷淡であれ」ということなのだろうか。



ってな考察をしてみました、映画は抱腹絶倒なので、ぜひ観てください！

※注:ポスト・トゥルースとは、それが事実かどうかということよりも、個人の感情に訴えかける内容のほうが、強い影響力を持つ状況、社会をさす言葉。事柄の真偽が不確かなまま流れるマスメディアや個人からの情報に大きく影響を受けている、現代社会を表す言葉として最近よく使われる言葉である。



## 2人で全然違う観方になったけど…

- S : お互い全然違う観方で、「同じ映画の感想なん？」って思えるね(笑)。
- O : ほんとにね(笑)。私の着眼点は人物の魅力尽くしだもんね！でも、おもしろいと思うポイントは結構共通してそう。
- S : たしかに、この映画上の彼らは「あるある」の宝庫だもんね。
- O : そう！魅力的な人はかりだからこそ親しみやすく、喜劇がもっとおもしろいと思える！
- S : 脚本の中でちゃんと役者が生きているというか…いや、役者ってほんと凄いな。

## 『家族はつらいよ2』

11月3日レンタル開始

松竹  
原作・監督・脚本：山田洋次  
出演：橋爪功／吉行和子／西村雅彦  
夏川結衣／中嶋朋子／林家正蔵  
妻夫木聡／蒼井優



私達**学生**が作ったPR動画を公開中！

©2017「家族はつらいよ2」製作委員会

# この映画を観て 感じたこと。

まっすぐ生きる主人公の姿に刺激を受けましたし、自分ってどう生きていんだろうと振り返るきっかけになりました。H



戦争描写が前面に出過ぎず、幼少期や奥さんとのエピソードも丁寧に描かれているので、普段は戦争映画をあまり観ない私でも楽しめたし、ハラハラドキドキの展開にとっても引き込まれました！k

“戦争映画”の考え方が変わります。優しく綺麗に映される日常風景、銃を持たず全力で助ける主人公。「なんで今まで気づけなかったんだ!?」という新しい衝撃でいっぱいでした。o

## 『ハクソー・リッジ』

11月3日レンタル開始

発売元: キノフィルムズ、木下グループ / 販売元: パップ  
監督: メル・ギブソン  
出演: アンドリュー・ガーフィールド  
サム・ワシントン  
ルーク・ブレischer  
テリーサ・バーマー  
ヒューゴ・ウィーヴィング  
レイチェル・グリフィス  
ウィンズ・ヴォーン



私達 **学生** が作ったPR動画を公開中!



©Cosmos Filmed Entertainment Pty Ltd 2016



「人を殺してはいけない」という当たり前のことを、デズモンドが自らの命を懸けて実行している姿を観て、はっとさせられた。彼の行動を狂気じみてると感じることすら、戦争に毒されているのかも。c

キリスト教に絡めたメタファーが随所に散りばめられていたので、それを見つけていくのがおもしろかったです。様々な感情や疑問が湧き起こる映画だったので最後まで集中して観ることができました。Y



# 救うために戦争に行った青年の実話

常に笑顔絶やさず優しい青年、  
デズモンドを紐解く3つのKEYWORDS

**キリスト教** 信仰深く人を殺さないと固く誓っているが、それには過去のトラウマが…。

**衛生兵** 訓練でも戦地でも銃を持つ事を断固拒否し、敵味方に関係なく戦場で命を救うことを選んだ彼に待ち受ける運命とは？

**恋愛偏差値** 一目惚れした女性に会うために毎日献血に通う、恋愛偏差値低めで奥手な行動も要チェック!



## ハクソー・リッジとは

映画のタイトルであるハクソー・リッジは、第二次世界大戦の激戦地、沖縄県の前田高地のこと。アメリカのヴァージニア州に住む主人公デズモンドはアメリカ兵として、ハクソーリッジへ赴いた。断崖絶壁に網をかけ戦うなか、彼は幾度も負傷した兵士を崖下に降ろし救助した。

## あらすじ

「皆が殺し合う戦場で、僕は命を助けたい」。そんな強い信念を持つ兵士デズモンド。彼が戦場に持って行ったのは、銃ではなくモルヒネと包帯、そして妻からのお守りの聖書だった。葛藤しながらも信念を貫き続けたデズモンドの起こす奇跡に、あなたの戦争映画の常識が覆される。



## 女子大生が感じた本作の特徴と魅力

- ◎ 戦争でも絶対に人を殺さない主人公は、敵味方問わず75人も救った。
- ◎ 何が何でも救うという信念はむしろ狂気。
- ◎ “実話を基にした物語”ではなく“実話”。
- ◎ 40年代の様子やファッションも楽しめる。
- ◎ 戦争になると忘れてしまう「人を殺してはいけない」という当たり前を突きつけられる。



イラスト by おこめとパン

## ミッション番外編

地方在住のエージェントも含め、提出課題として取り組んだ下記の作品。  
学生らしい視点もあれば、大人とあまり変わらない視点、それぞれ等身大の感想です。

『カフェ・ソサエティ』

人生はコメディだ。



アメリカらしさに浸りたい学生、平凡な生活に少しスパイスが欲しい学生、小道具やバックグラウンドミュージックを楽しみたい学生にも、心からオススメ！  
兵庫県在住・高校卒業(留学後ギャップイヤー)女子S

KADOKAWA  
©2016 GRAVIER PRODUCTIONS, INC.

11月10日レンタル開始

『ミス・ペレグリンと奇妙な子どもたち』

奇妙な世界で見つけた、  
僕が僕らしく生きる理由



この作品は、自分と他人を比べて、自分は変わっているとかが劣っているかと思って、自分を他人に合わせて変えようとしてしまっている学生にぜひ観てらいたいです。

神奈川県在住・高校1年男子K

20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン  
©2016 Twentieth Century Fox Film Corporation.

好評レンタル中

## ミッションの舞台裏



学生時代と違って、社会に出てから仕事で組むグループは、自分メンバーを選べません。当局のグループも同じ。だからいろいろなかキャラクターのメンバーがいて、役割分担する、意見をまとめる、チームとしてまとめるのが難しいのは当然です。活動のなかでそんな状況を皆がどう克服していくのかも重要なポイントと考えていました。ギリギリまで頭を悩ませる状況もありましたが、なんとか切り抜けてくれました。そんな学生達の底力に感動！そして、学生達の自由な発想を尊重してくださったDVDメーカーの皆様にも感謝致します。可能性がいっぱいのエージェント達をこれからも見守ってください。(局長)



# だから、学生映画宣伝局を立ち上げた



画像はイメージです。局長は日本人です(笑)。

きっかけは  
映画好きの父親

映画好きの人に、映画を好きになっ  
たきっかけを聞くと、多くが「親の  
影響」と答えます。さらに学生時  
代に自らお金を使った映画を観  
る習慣のある人は、その後も映画  
好きである傾向を感じます。と  
いうことは、学生時代に良い映画  
に出会うことはすごく重要な  
ことです！



スター取材でできる仕事に就けて幸せ！(局長取材写真「LOGAN/ローガン」)

本気に受け取ったもの勝ち

私は小学生の頃から、映画の世界  
の人に憧れ、近づくにはどんな職  
業に就けば良いのかずっと考えて  
きましたが、いつもアンテナを  
張っていたら不思議とチャンスは  
くるもの。今の自分の状況は夢  
のようですが、映画が教えてくれ  
た“信じていれば叶う”を鵜呑みに  
してきたおかげです(笑)。

映画の楽しみ方を  
広げてくれた出会い



局長旅行時の写真：ブロードウェイ in N.Y.

映画好きになるきっかけは父親  
でしたが、他にも「恩人」が多数い  
ます。特に大学のゼミで不条理  
演劇を学んだこと、劇団東京乾電  
池の研究生だった頃に、主宰の柄  
本明氏の俳優的な視点にも大き  
く影響を受けました。DVDレ  
ンタル店のバイト時代には同僚  
に負けじと観るジャンルを広げ  
たものです。

映画は人生を変える

映画は感動をくれるのはもちろん、  
観ることで知識が増え、視野も広が  
り、冒険心も膨らみます。あの町  
に行きたい、あの人に会いたい、あ  
んな人になりたい、私にもできる！  
と、好奇心を掻き立て、原動力をく  
れる映画。その力に突き動かされ  
て得た経験が、私の人生を豊かにし  
てくれました。映画の素晴らしさ  
を若いうちに知ると人生は大きく  
変わる！学生映画宣伝局がその  
一端を担えれば嬉しいです。  
(局長)

